

交換留学(派遣)近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。
- ② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。



本報告書は写真データと共に提出してください。(提出締切日12/7)

あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)

留学先大学:	ウィーン経済経営大学
留学先での所属学部・研究科:	なし
留学先での在籍身分:	留学生
留学期間:	10ヶ月 (2025.9-2026.6)
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	3年生
本報告書記入日:	2025/11/26

1. 出発前について

1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。 「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	いいえ
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。 その他を選択した場合、記入してください。	所属部局の掲示板
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。 学術的目的(研究を深めるなど) 語学力の向上 プログラムの時期がちょうど良い プログラムの長さがちょうど良い かかる費用がちょうど良い 地理的な条件が良い 将来のキャリアのため(就職に役立つなど) 家族のバックグラウンドと関係がある 異文化を体験したい その他(具体的に記入)	最もよく当てはまるものから順に4つまで選んで順位をつけてください。(1:最も強い動機) 2 1 4 3
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	特にありません。先輩の中には「ちょっとオーストリアに行きたいんだけど」というウェブサイトを見られていた方がいたと思います。
1-5	VISAについて VISAの種類: 申請先: 必要日数: VISA取得にかかった費用: VISA申請のために求められた書類: その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	Student Permit 2025.10.13 約2週間 約20000円 VISA申請書、パスポートのコピー、WUのEnrollment、寮のcontract、オーストリアの住民票、現地の銀行の残高証明 (金額は家賃によって異なる)、無犯罪証明書(アポスティーユ付)、奨学金受給証明書、顔写真、現地保険(care concept)、OSSMA VISAの申請の準備には本当に苦労しました。無犯罪証明書を取得するのが早すぎて、再度取りに行きました。有効期限がありますので、早く取りすぎないように気をつけるべきでした。無犯罪証明書は、申請から約2週間後に取得して、そこから外務省のアポスティーユの取得には約一週間かかりました。(合計で約3週間)また現地でのMA35でのVISA申請には予約が必要です。予約が1ヶ月先まで取れないなどありますので、前もって予約を済ませておくのがおすすめです。
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	特にありませんでした。
1-7	大学で加入するOSSMAと上乗せ海旅以外に加入した保険があれば教えてください。 また、現地で加入した保険があれば記入ください。	現地でCare Conceptという保険に加入しました。(Health Insurance Policy Care Austria 364) 毎月約51€です。
1-8	その他に必要だった手続き、方法、料金等	特にありません。戸籍謄本をドイツ語に翻訳して、書類の準備をしたが不要でした。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	エバー航空
	到着空港名:	ウィーン国際空港
	空港到着時間:	2025.8.18 午前7時頃
	到着地からの移動手段:	公共交通機関(バス・鉄道)
2-2	移動の所要時間・料金:	約30分・約5€
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	ウィーン国際空港から市内までは、OBB Tickets というアプリでチケットを購入することができます。日本出国前にダウンロードするのがおすすめです。ウィーン留学中にも使用するので、ダウンロードすることをおすすめします。
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Oead Student housing Gasgasse
	部屋の種類:	一人部屋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	ルームメイト:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	共有していないでいません。
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	春になると、大学からおすすめの寮サイト・会社の連絡がメールで来ます。私はその中から、先輩方が選んでいたOeadという学生寮を選択しました。(WU自体は学生寮を持っていません。)
2-3	大学までの通学時間・手段:	地下鉄で約30分・乗り換えが1回(westbahnhof - Kreiau)
	住居の周りの環境はどうですか。	Westbahnhof駅というウィーンの中でも数番目に大きな駅から徒歩3分という場所に住んでいるので、非常に便利です。IKEAや食料品店・ドラッグストアなど何でも揃っています。しかし、便利は立地の反面、夜になるとやはり怖いなと言う印象です。ホームレスの方や薬物をやっているような人を頻繁に見かけますし、寮の隣の公園ではネズミもたくさん見ます。(しかし、話しかけてくるような危害を加えてくるような方はほとんどいません。)この前は寮の中でホームレスの方をみたというやり取りも寮のグループチャットがありました。
	毎日の食事はどうしていますか。	自炊する日もあれば外食するときもあります。出国前にDAISOで購入した簡易炊飯器と寮の備え付けのオーブンを用いてBILLAで購入した白米を食べていました。しかし、手間と時間がかかるので、11月に入りamazonで約30€ほどで、炊飯器を購入しました。また、日本米に近い白米も1kg約5€でスーパーで入手できます。そのため、白米を食べることが多いです。私は、親子丼が好きなので、本つゆを持参しました。アジアンマーケットや日本屋などありますが、高くて買うのが馬鹿らしいので、日本から調味料を持参することをおすすめします。外食するときもありますが、ラーメン一杯3000円かかります。
2-4	住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	特にトラブルはありませんでした。入寮後3日以内に、住民登録を各地区の役所で行う必要があります。
	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
2-5	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	オリエンテーションは9月の前半と後半に2日間ずつ、2回行われます。セメスターが始まる前の2週間のカルチャープログラムorドイツ語クラスに参加する場合、9月前半のオリエンテーションに参加する必要があります。参加しない場合は、9月後半のオリエンテーションに参加します。あまり詳しく覚えていませんが、学生生活の説明・図書館の使い方・学生証の受け取りなどが中心でした。カルチャープログラムは、参加費が高いですが、友だちを作る機会なので参加することをおすすめします。私は、そこで同じグループになった友だちと、セメスターが始まってからもよく遊んでいます。
2-6	その他、渡航してから必要な手続きについて	住民登録・保険加入・銀行口座開設(渡しの場合はerste)・滞在許可申請(VISAに該当)
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	申請が必要です。前述の通り、予約が必要で、MA35のサイトからネットで予約ができます。申請時に多額の申請料を現金で支払いました。クレカも使えそうでした。約2週間ほど受け取りまで時間がかかりました。前もって予約を済ませることをおすすめします。(予約サイト https://www.wien.gv.at/kontakt/ma35-terminbuchung-drittstaatsangehoerige,1-2 のセクションで予約をします。)滞在許可申請は、入寮後3日以内の住民登録・保険加入・銀行口座開設のあとに行いました。
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	特にありません。

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	ウィーン経済経営大学でセメスター前に行われていた9月の2週間のドイツ語授業を履修しました。料金は約5000円?ほどでした。5月頃にウィーン経済経営大学からメールで案内が来ました。強制ではありませんが、参加して良かったなと思っています。

4. 大学の授業について

4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	有り
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	各クラスに留学生用の枠(1~20くらい?)が当てられていたように感じた。
	希望通りの授業が履修できましたか。	はい
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	私は希望通りの授業を履修することができましたが、履修登録は早いものがちだったため、希望通りの授業を履修できていない人も多く見かけました。履修登録時には、同時に約600人ほどの留学生が各クラスの限られた枠を争うことになるので、取りたい授業を10個ほど優先順位をつけた状態でストップして、回線が早いところで万全の体制で望むことをおすすめします。
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字~)

ウィーンで生活し始めて約3ヶ月が経過し、かなり満足度の高い生活を送っています。留学中はかなり暇な時間が多いためかと思っていたのですが、幸いなことに友だちにも恵まれ、かなり忙しく、楽しい生活を送っています。

(WU: ウィーン経済経営大学に関して)

WUのことを現地の学生は「ヴェーヴー」と発音します。大学の授業やキャンパス、地域との関わりの観点から総合的にレベルの高い大学だと感じています。留学生が英語で履修できる授業も多く、キャンパスもモダンで綺麗で、夜に輝く図書館は綺麗です。また、日中、図書館が基本的に一杯で、多くの学生が勉強しています。席を探すのに苦労するくらい混雑している時もありびっくりしました。その分、授業や生徒のレベルも全体的に高いと感じています。また、授業も3時間や4時間を基本とするものが多いです。授業の種類が多い分、踏み込んだ内容の授業もあり、将来のキャリア形成に役立つような実践的な授業も多いなという印象です。商工会議所・オーストリアの民間企業(コンサルティング会社・大手インフラ・飲料メーカー)などとコラボした授業も多く、企業の方とネットワーキングする機会もあり、意欲的な学生が満足して学べる環境だと思いました。神戸、早稲田、慶應、一橋、小樽商科など含め日本から約15名ほどWUには来ています。

(ウィーンに関して)

物価は日本の2.3倍しますが、ヨーロッパの中でも比較的安全で、コンパクトな住みやすい街だと感じています。基本的に車内のアナウンスや標識など日常生活で見るものはドイツ語が多いですが、英語でも十分に暮らしていけます。ヨーロッパの他の国を訪れる中で、ウィーンの暮らしやすさや治安の良さなどを感じることが多々ありました。来たばかりのときは、地下鉄の中で擦られないか心配でしたが、今では全くそんな心配もありませんし、ウィーン市内で大きな事件もありません。また、地下鉄が2分~10分毎に来るので非常に便利です。夜中でも4時ぐらいまでは走っています。

(日常生活に関して)

WUの授業やイベントで出会った友だち、学外のイベントで出会った友だちなど交友関係を深めることができます。基本的には交換留学生と時間を過ごす事が多いですが、現地の人と遊ぶこともあります。また、偶然、日本の社会人の方にもお会いする機会もありました。積極的に自分からアクションを起こすようにしていくので、いろんな方面で人間関係を構築できて来たんじゃないかなーと感じています。また、ウィーンには日本人コミュニティが存在します。ウィーン大学に日本語学科があるため、日本語を学ぶ生徒も多く、ウィーン大学の日本語学科のイベントに参加して友だちを作ることもできます。音楽関連でウィーンに住まれている日本人の方も多いです。私は、同期のお陰で、たまたまウィーンに長い間住在している日本人の方が運営する日本関連のイベントに参加することができ、日本の映画や舞踊会などで現地の方と交流する機会がありました。

(言語に関して)

留学初期は、英語とドイツ語の勉強を頑張ろうと意識が高かったものの、中々時間が取れず、両者ともにあまり上達してないなとここ数週間感じていました。これからは留学するだけでは意味がなく、フレーズを覚えるなどの、自己学習の時間を大切にしたいと考えています。

(これからの留学生活について)

最近は、勉強と遠出でバタバタしており、生活習慣が乱れがちで、体調が優れない日が多くありました。朝晩のルーティンをしっかり決めて、心身共に鍛えて、貴重な時間を無駄にしないように過ごしていきたいと考えています。言語に関しては、英語・ドイツ語・中国語をしっかり学んでいきたいなと思いました。今の所、ウィーンを留学先にしてよかったですと思っています。少しでも、留学を検討している方の参考になれば幸いです。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共に提出してください！

6-1	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	はい
6-2	あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	はい

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。
残りの留学生活が楽しく実り多いものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	1286 IB Business Project : E-mobility with Verbund	Dr. Kathrin Schwaiger		6	英語	10	4時間の授業が6回 プレゼンテーション・レポート・相互評価など
2	2696 IB Business Project: Market entry analysis in venture capital and corporate strategy - A project with Redstone Venture Capital	Frederic Leon Ritter, MSc. MSc.		6	英語	29	4時間の授業が6回 プレゼンテーション・相互評価など
3	2703 IB Business Project: Market Analysis under uncertainty with Austrian Post AG	Jannik Lukas Wiegert, M.Sc		6	英語	30	4時間の授業が6回 プレゼンテーション・相互評価など
4	2728 IB Business Project: Sport and International Business	Assoz. Prof. PD Dr. Jakob Müllne		6	英語	30	3時間の授業が8回 プレゼンテーション・レポート・相互評価など
5							
6							

*授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

WUの秋セメスターは10月初め～1月の終わりまでです。授業のスケジュールは特殊で、履修している授業間のオーバーラップが起こり得るため注意が必要です。「毎週決まった時間にこの授業がある！」というわけではありません。10月に始まり11月、12月に終わる授業もあれば、12月に始まり、1月に終わる授業もあると思います。そのため、フレキシブルにスケジュールを組むことができます。また、学部生向けに英語で開講されている授業は100個以上あったと記憶しています。そのため、受けたいと思う授業を見つけやすかったです。留学生向けの英語での開講されている授業は、約30人までの少人数制の授業が多いと感じています。成績評価に関しては、しっかり準備をしてプレゼンや授業に望めば評価してくれます。また教授に聞きたいことなどあれば、メールで質問すると丁寧な返事が返ってきます。現地学生に関しては、私は授業が始まる前は、現地学生は日本の学生と比べてかなり優秀なんだろうなと、物怖じしていました。しかし、授業を受ける中で、とても優秀な生徒もいれば、そこまで授業に力を入れていない生徒もいるなと感じました。それでも大半の学生は、積極的に授業中に発言しますし、学ぶことが多いのが事実です。1週間のスケジュールに関しては、基本的に毎週3,4時間の授業が3,4回ほどあるイメージです。そのため、そこまで忙しくはありません。しかし、プレゼン前などは、一日中勉強している日が多いです。勉強で忙しい週もありますが、余裕があり、週末を利用して旅行に行く週もあります。

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00					起床		
9:00							
10:00		作業 or 課題 or 自主学習					
11:00							
12:00							
13:00	チームでプレゼンテーションに向けてミーティング						
14:00							
15:00					授業 IB 2728		
16:00							
17:00							
18:00	授業 IB 1286				tandem partner と日本語とドイツ語学習		
19:00							
20:00		オーストリア人の友だちと映画			チームでプレゼンテーションに向けてミーティング		
21:00	友だちとクリスマスマーケット観光						
22:00							
23:00						就寝	

週末を利用して観光
(ウィーンの周辺には、ザルツブルク・ブダペスト・プラハ・プラチスラバ・チェスキークルムロフなどの様々な観光名所があり、バスや電車で行くことができます。授業が少ない週もあるので、そのような時には飛行機で遠出することもあります。)